

京都の路地は奥に深いです
No.1

✧
空と窓と

100%天然素材



犬矢来
実際のところは、人よけ
車よけのようなものやと思う
犬さんのせいにしたら
あかなあ



だいたい、プラスチックの
爪で留められている

京都の人の新しいもん好きにも
困ったもんや

再来年あたり、キーウイに
なったりして



板戸に開いたこの穴は何

何かが壊れたのか
なんで鉄板で塞いであるのか

押してみたいけど、取り返しの
つかんことになったら
どうしよう



玄関の軒先
昔は灯心を皿に入れて燃やした
のやろう

苔玉に切った椿をさして
一種の生け花

カメかと思つた、



庭に木を植えて、風が通ると
家に入る空気の温度が
一、二度下がる

見た目にも涼しい
折々の花も咲く

居ながらにして四季を楽しむ



一度ほどくと二度と結べない
かも



酔っぱらい



町内会やら、広報やら、
展覧会やら、行事のお知らせ
貼るものが多いので

こうしといたら無くさへん



お稲荷さんを上から見下ろして
ええんやろうか
家一軒分の神様



「おおきに」

「またおこしやす」

おいくらなんでしょうか、、、



雑草も植木鉢の賑わい

この犬蓼、どこから飛んで来た



存在感を主張する碍子
もうちょっとシンプルに
できんかったのか



路地のさらに奥

石畳がすり減って、磨かれ
たようになっていく

草履の音があいそう



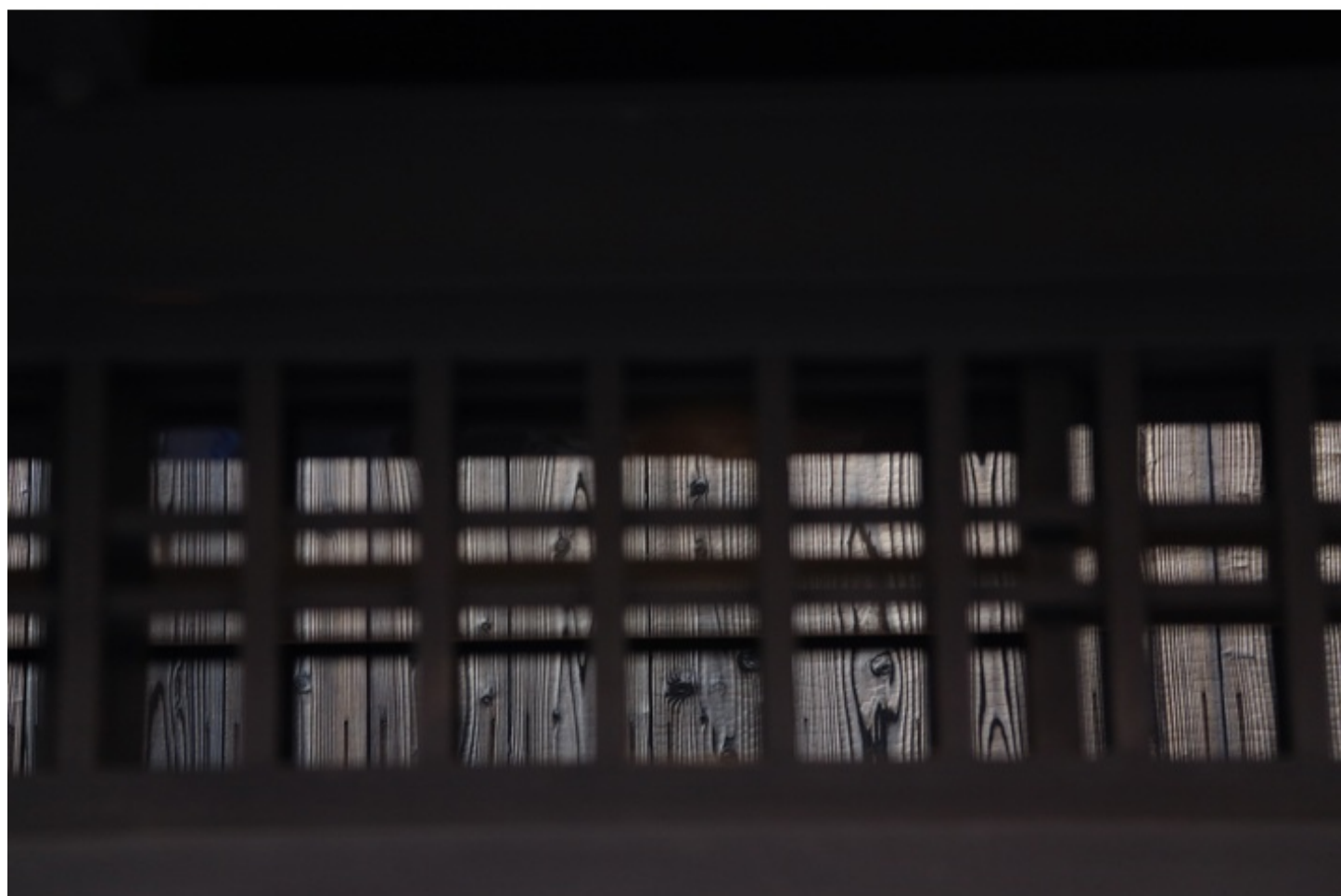
路地の奥の路地の入り口には
表札がかかっている

路というよりは、共同の
生活空間のようなものだろう
だから用も無く入り込んで
いけないと思う

この一角は料理屋なので
問題無し



ガラス窓に写った焼板塀



どなたはんですやろ

ガン見しないで下さい



旧
い

新
しい

新
しい

新
しい

新
しい



見上げると、空の路地が



祇園祭の夜店で金魚すくい

← とりあえずここにを入れる

← そのまま肥大化

そんなとこかな、



寒いので一回休み
ココアで一服



寒っ



猫は猫さん
犬は犬さん

なのでこの場合
猫さんが座ったはる、となる



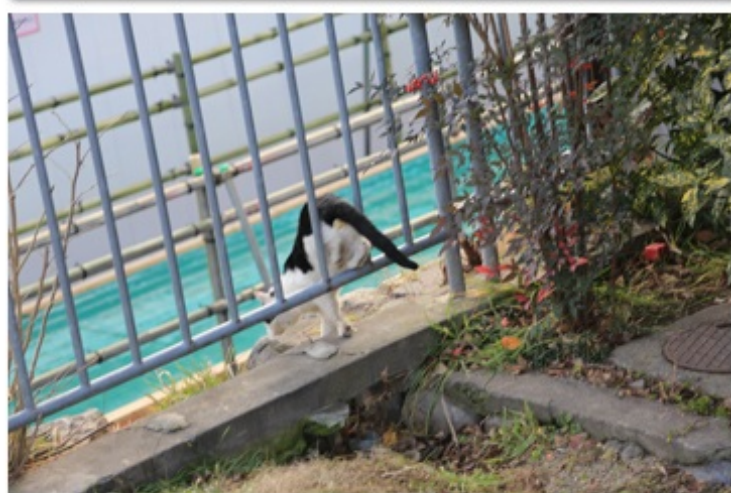
(きつぷう、雪降っとる)

先斗町の朝

「まいど」



猫さんが歩いたはる



工事中って書いたあるやろ

大人になると氷を見かけなく
なる

そやから、
この氷を割るのは、大人気ない
ことになる





うわっ



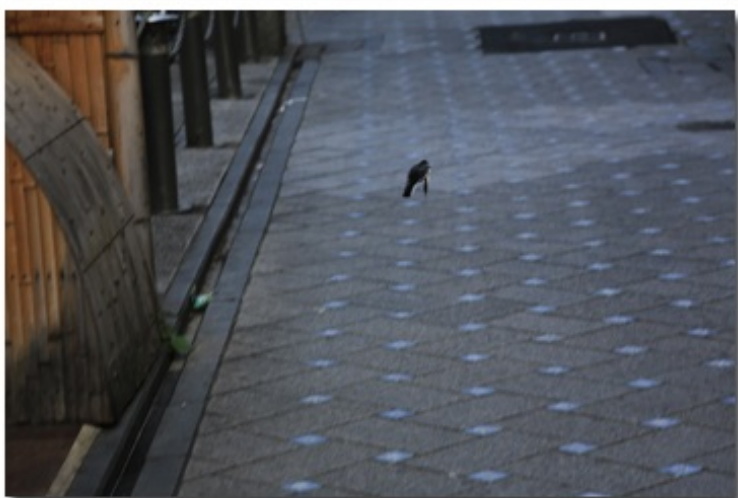
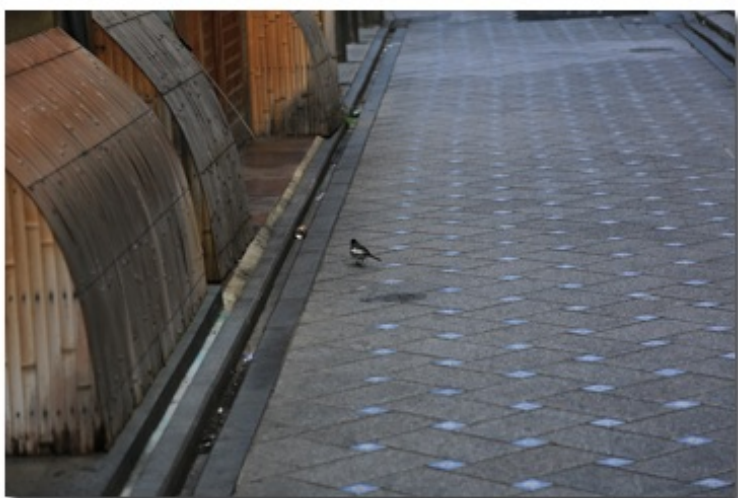
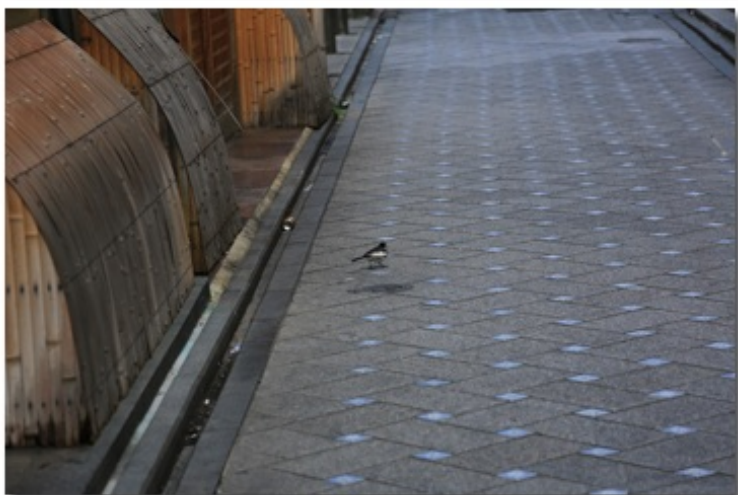
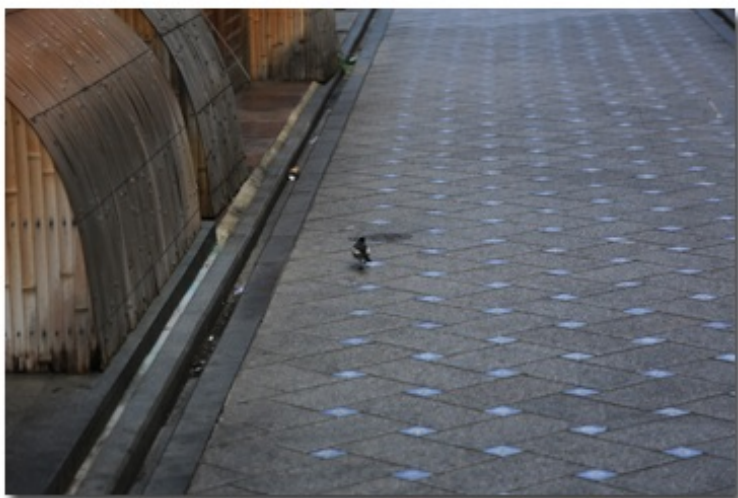
びっくりしたあ

雪でした

京の雪は、降る、というより
どこかから、風に舞ってくる
雪です



いや、
捕まえて食べようとか、
そんな怪しいものじゃないです、
ちよっ待って、



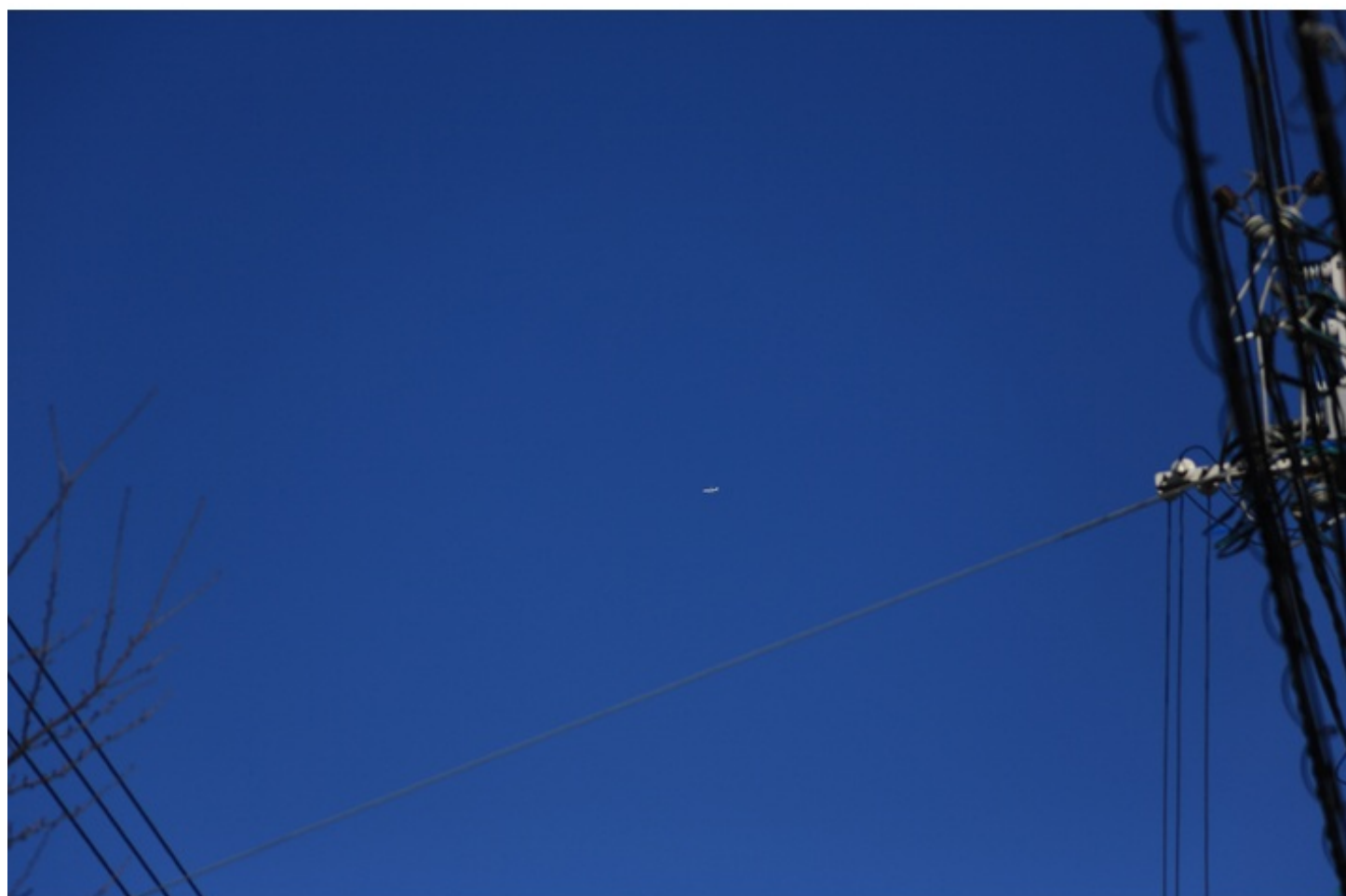
行ってしまわはった

出待ち

あと9時間もすれば



深く青い空、の向こうに
漆黒の宇宙がある



色っぽい

まだ昼ですけどね



地図を見て歩くほんさんと、
初めて見た
ちゃんと、前見んと、

スマホよりましかも



まっすぐ立っている家、
というのはいない

大抵どこかが歪んでいて、
柱と引き戸の間から
すきま風が入ってくる





渡るといふより、



運んでるって



言うべきか



北の山が白いなあ

ごくろうはんでございます



餅花

白と紅のも見かけるが、
桃色の方がはんなりして好き



バスから和服の人が降りてくる
他所では見かけないと思う





きみ、どっち見てるの



いごこち



悪そう



逃げた！

ごめんな

二人と

つがい





ゆっくりと進む
おばあちゃん





防火



防火



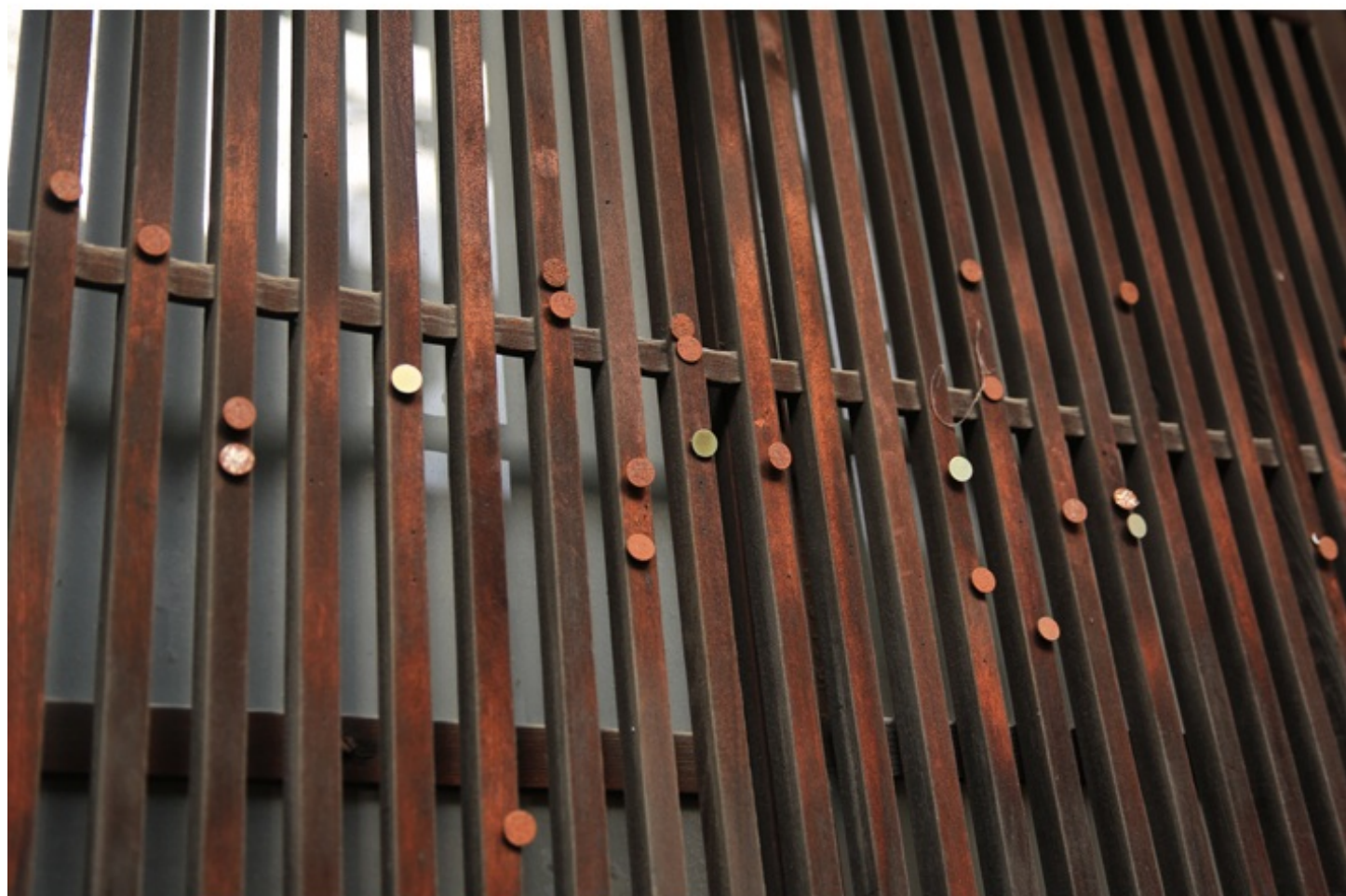
水やり

それはあかんやろ

お供え



画鋲の星座



ピカピカの自転車
いってらっしゃい



さてと、、、

今度はどこへいこうかな



写真集「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」

写真集「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」

写真集「空と木とたまに月」

写真集「からくれないに」

「黄金の麦畑」

1. Largo

第1回 ～ 第33回

「黄昏の王国」

イーリアス編

アリシア編

— 僕カノシリーズ —

「僕が彼女に殺された理由（わけ）」

「僕と彼女の選択の事由（わけ）」

「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった。」

「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」

「僕と彼女と複雑な関係者たち」

「僕と彼女と単純な関係式」

「僕と彼女と校庭で」

「僕と彼女と校庭で 夏」

「僕と彼女のアリア」

「僕と彼女のインベンション」（次回）

— その他 —

夕暮れの赤ちようちん

いもうと

サマータイム・ブルーズ

危険なドライビングマジック

デフラグメント

インフルエンス あのころの僕たち

花舞い、名残り雪

詞画集「ただ憧憬だけを」

写真集「空と雲と、ときどき月」

写真集「夢みる桜」